



霞ヶ浦高等学校附属中学校

令和三年度 第二回一般入学試験問題

(令和三年一月三十日実施)

国語

試験時間 四十五分

注意

- 一 この問題用紙は、「はじめ」の合図があるまで開いてはいけません。
- 二 「はじめ」の合図があったら、最初に受験番号と氏名を書きなさい。
- 三 問題を読むときは、声を出してはいけません。
- 四 答えは、すべて解答用紙に書きなさい。
- 五 記号による解答は、特別の指示があるもののほかは、あてはまるものを一つ選び、その記号を答えなさい。記号以外の解答は、指示のとおりになさい。
- 六 字数制限のある問題では、句読点やかぎかっこなどの符号もすべて字数にふくめます。
- 七 試験中に携帯電話などの電子機器の使用はできません。

| 受験番号 | 氏名 |
|------|----|
| | |

1 次の——線部の漢字のよみがなを答えなさい。

- | | | | | |
|----------|----------|-----------|----------|----------|
| ① 今朝の朝食。 | ② 真面目な顔。 | ③ 人参を食べる。 | ④ 田園風景。 | ⑤ 庄巻の演技。 |
| ⑥ 卵黄。 | ⑦ 社会の風潮。 | ⑧ 内閣総理大臣。 | ⑨ 展望する。 | ⑩ 創造力。 |
| ⑪ 度胸がある。 | ⑫ 確認する。 | ⑬ 雨戸を閉める。 | ⑭ 山の頂。 | ⑮ 屋内競技。 |
| ⑯ 品種改良。 | ⑰ 若干のズレ。 | ⑱ 重宝される。 | ⑲ 墓穴を掘る。 | ⑳ 閉口する。 |

2 次の——線部のカタカナを漢字に直して答えなさい。

- | | | | | |
|-------------|--------------|---------------|------------|--------------|
| ① プロ野球センシユ。 | ② メガネをかける。 | ③ コキユウ方法。 | ④ コウソウビル。 | ⑤ 宣言をカイジヨする。 |
| ⑥ テツボウで遊ぶ。 | ⑦ 各国のシユノウ会谈。 | ⑧ 時間をタンシユクする。 | ⑨ ニチジョウ生活。 | ⑩ タンジヨウ日。 |
| ⑪ 家庭ホウモン。 | ⑫ 失敗のゲンイン。 | ⑬ キケンな場所。 | ⑭ ネダンをみる。 | ⑮ ウチュウ飛行士。 |
| ⑯ ジョウキ機関車。 | ⑰ タイサクを練る。 | ⑱ チイキの活性化。 | ⑲ ザツシを読む。 | ⑳ コウフンする。 |

3 次の①②の漢字の矢印の部分は、何画目に書きますか。算用数字で答えなさい。

① 承
② 伸

4 次の①②の漢字と総画数が同じ漢字をあとのア～エからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

① 過
② 除

ア 度 イ 健 ウ 書 エ 勝

5 次の①～③の漢字の部首名を答えなさい。

- ① 郵 ② 秘 ③ 庁

6 次の①～③の熟語と同じ構成のものをあとのア～オからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ① 読書 ② 善悪 ③ 再会

ア 豊富

イ 黙認

ウ 有無

エ 不要

オ 増税

7 次の①～③の熟語の読み方の組み合わせをあとのア～エからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ① 青空 ② 仕事 ③ 手本

ア 音読み＋音読み

イ 訓読み＋訓読み

ウ 音読み＋訓読み（重箱読み）

エ 訓読み＋音読み（湯桶読み）

8 次の①～③のAとBの文の空欄に読み方の違う同じ熟語が入ります。例を参考にして答えなさい。

(例) A 相手が一枚()上手()だった。

B 彼は()上手()に魚をさばく。

① A 日本上空に()が入り、各地で雪となった。

B ()がするので今日は学校を休みます。

② A 彼がどれだけできるか()だ。

B 火事があり()人であふれていた。

③ A ()を使って投書する。

B この部分の()づかいが間違っている。

9 次の①～②の文の文節の数を算用数字で答えなさい。

① 父と二人で駅まで歩いた。

② 雨が降らなければ、明日の試合は正午に始まる。

10 次の①～②の文の——線部の述語に対する主語を答えなさい。

① 私の父は警察官だ。

② あとで、私も母と一緒に出かけます。

11 次の①～③の——線部の言葉が修飾している文節は——線部ア～ウのどれですか。それぞれ選び、記号で答えなさい。

- ① とても ア美しい イ花が ウ庭に 咲いた。
② 明日は、たぶん アよい イ天気 に ウなるだろう。
③ やっと ア駅に イ着いたと ウ思ったら、電車が行ってしまった。

12 次の①～③の敬語の種類は、あとのア～ウのどれにあてはまりますか。それぞれ選び、記号で答えなさい。

- ① 明日そちらにまいります。
② 結果を申し上げます。
③ ご注文は何になりますか。

ア 尊敬語
イ けんじよう語
ウ ていねい語

13 次の①～②のことわざの空欄に共通して入る漢数字を答えなさい。

- ① 仏の顔も () 度まで () 人寄れば文殊の知恵 () () つ子の魂百まで
② () 聞は一見にしかず 雀 () () まで踊り忘れず () () 害あって一利なし

14 次の①～②の慣用句の空欄に入る体の一部を、意味を参考にして漢字一字で答えなさい。

- ① () を巻く 【意味】 ひどく驚き、感心すること。
② () に衣着せぬ 【意味】 遠慮しないで、すげすげと物を言う。

15 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

小学校の椅子
岸田 衿子きしだえりこ

ながいながい一生のあいだに^①

みじかいみじかい一瞬に

だれでも いちどは

ここへ戻ってくる

みんながいなくなった教室^②

さわると^③
A 木の椅子に

一生おなじ歌を 歌い続けるのは
岸田 衿子

一生おなじ歌を歌い続けるのは

だいじなことです むずかしいことです

あの季節がやってくるたびに

おなじ歌しかうたわない 鳥のよう^④に

——詩集『あかるい日の歌』

峠。

汗をながしながらのぼってきて、うしろを振りかえると、^⑤過ぎこしかたが一望のもとにみえ、これから下ってゆく道もくつきり見える地点。荷物をおろし、つかのま、どんな人も帽子をぬぎ顔などふいて一息いれるところ。年でいうと、四十代、五十代にあたるでしょうか。峠といっても、たった一つというわけではなく、人によつては三つも四つも越えてゆきます。

詩を書く人たちも、峠にさしかかる頃に、すぐれた作品を残す場合が多いのは、眺望がよく大きくからでしょうか、表現に身をけずってきた長い道のりが、やつと自分のものといえる伝達力と艶^{つや}を得るためでしょうか。

「一生おなじ歌を 歌い続けるのは」^⑥ たつたの四行なのに身に沁^しみます。

変わらなければ進歩ではないという脅迫^{きょうはく}観念^{あせ}にかられて、なぜか焦^{あせ}るのが人の世ですが、短い一生に、一人の人間がなしうる仕事は、その主調音は、そう変わるものではないのかもしれないかもしれません。むしろ^⑥それを簡単に手離さないことのほうが、

だいじなことです ^⑦むずかしいことです

そんな気がします。

岸田衿子には自分だけの音符というものはつきりあって、たえず独特の音楽が鳴っています。本も新聞もおよそ読まない人ですが、知恵の木の実、自然の野山から、人との交流から、ふんだんに採^とっていて書齋派とは無縁です。子供を二人育てながら文筆で立っています。男の子の友達、お父さんなる人が行商^{ぎやうしやう}をやっているのについていって、道ばたでイカノスミトリ器やホーキという掃除具と一緒に売りさばきながら岩手県をさすらっていたり、かと思うと、スイスの片田舎でパイをたべていたりします。

（茨木のり子『詩のこころを読む』）

①——線部①～④でつかわれている表現技法を次のア～オの中から選び、記号で答えなさい。

ア 反復法（リフレイン）

イ 対句

ウ 比喻法

エ 倒置法

オ 体言止め

②

| |
|---|
| A |
|---|

 に入る言葉を、次のア～オの中から選び、記号で答えなさい。

ア あたたかい

イ さびしい

ウ つめたい

エ かたい

オ やわらかい

③——線部⑤「過ぎこしかたが一望のもとにみえ、これから下ってゆく道」とありますが、これは何を表していますか。文章中から漢字二字で抜き出しなさい。

④——線部⑥「それ」は何を指していますか。最も適切な言葉を文章中から五字以内で抜き出しなさい。

⑤——線部⑦「むずかしいことです」とありますが、なぜ難しいのですか。文章中の言葉をつかって三十字以内で答えなさい。

16 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。
理解できないことに出会ったら

理解できない、だからじぶんには関係ない。こういう思考法に知らないうちに染まっていることがある。受験の戦略としてならわかる。すぐに答えの出せそうにない問題にかかずらわっていたら、時間がどんどん過ぎてゆく。で、解法の分かるものだけで勝負する。が、ほんとうにリアルなものは、理解できないことを理解できないままに、問題として感受しつづけるなかではじめて触れられるものではないか。

（鷺田清一『普通をだれも教えてくれない』）

文学や哲学に限らず、少し抽象度が上がったたり実験性の加わった映画や演劇、a 音楽に出会うと、ただちに「理解できない」と思考を停止させる人がいる。

人生や社会のややこしい問題に直面した場合も同じことが言えるだろう。難しいことはとりあえず自分とは無関係なものとして興味の外に置いてしまう。① そんなことに付き合うのはおつくうだし、時間の無駄というわけだ。「こんなもの解らない」とあらかじめ用意した口実のように、早々と関心の対象から外してしまう。

ここで指摘されている重要な点は、後半部分にある。「ほんとうにリアルなもの」とは、理解を越えたところに存在する。それに触れるには「理解できないことを理解できないまま」問題意識を持続させるしかないのだ。

「理解できないこと」② を感受するしかリアルなものには行き着けないとなれば、b 矛盾やよじれを伴う。実は、そこにこそ認識や感受性を深め得るか否か、大切なポイントがある。

引用文は宮崎駿監督のアニメ『もののけ姫』（一九九七年）を論じた「身を引き裂かれるままに」と題するエッセイからのものである。理解

しにくいとか③ A 【 がないとかいうこの映画への多くの批判や【 B 【 への反論として書かれた。

鷺田清一自身、「この作品は、たしかに感情移入がしにくい」と述べる。c、そこにこそ「もどかしいけれどいちばん魅力的なところ

ろ」があり、「身を引き裂かれることそのことが、この作品の基調をなしている」とも指摘している。わかりにくいものを短絡的に斥けたり、④

感情移入を絶対的な尺度としていては、人生の「ほんとうにリアルなもの」を見逃してしまうに違いない。

鷺田清一（一九四九―）は哲学者。広範囲な人間的営為を対象に刺激的な思索^{しそく}をつづけている。主な著書に『モードの迷宮』『聴く』ことこの力―臨床哲学試論』『思考のエシックス―反・方法主義論』などがある。

（中村邦生『いま、きみを励ますことば 感情のレッスン』）

①

| |
|---|
| a |
|---|

| |
|---|
| c |
|---|

 に入る言葉を次のア～オの中から選び、記号で答えなさい。

ア じつは イ たとえば ウ しかし エ 当然のことながら オ あるいは

② ――線部①「そんなこと」は何を指していますか。文章中から五字で抜き出さない。

③

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 【 | A | 】 | B | 】 |
|---|---|---|---|---|

 に入る言葉の組み合わせを次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

| | | | | |
|---|---|------|---|------|
| ア | A | 高揚感 | B | 違和感 |
| イ | A | 違和感 | B | 高揚感 |
| ウ | A | 問題意識 | B | 違和感 |
| エ | A | 持続性 | B | 問題意識 |

④ ――線部②「理解できないこと」に出会ったときはどうすればよいと筆者は述べていますか。次の文中の

| |
|--|
| |
|--|

 に合うように、文章中から十二字で抜き出さない。

理解できないことに出会ったら、ほんとうにリアルなものは理解できないことを理解できないままに、

| |
|--|
| |
|--|

 しかない。

⑤ ――線部③「この映画への多くの批判」とありますが、なぜ多くの批判が寄せられたのですか。文章中の言葉をつかって、十五字以内で答えなさい。

令和3年度 第2回一般入学試験 国語 解答用紙

| 16 | | 15 | | 12 | 9 | 6 | 3 | 2 | | | | 1 | | | | |
|----|---|----|---|----|----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 5 | 4 | 1 | 5 | 1 | ① | ① | ① | ① | ⑩ | ⑪ | ⑥ | ① | ⑩ | ⑪ | ⑥ | ① |
| | | a | | ① | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | ② | ② | ② | ② | | | | | | | | |
| | | b | | ② | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | ③ | 10 | ③ | 4 | | | | | | | | |
| | | c | | ③ | | ① | | ① | ⑩ | ⑫ | ⑦ | ② | ⑩ | ⑫ | ⑦ | ② |
| | | | | | 13 | | 7 | | | | | | | | | |
| | | 2 | | ④ | ① | | ① | ② | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 2 | | ② | ② | 5 | | | | | | | | |
| | | | | | ② | | | ① | ⑩ | ⑬ | ⑧ | ③ | ⑩ | ⑬ | ⑧ | ③ |
| | | | | 3 | | | ③ | | | | | | | | | |
| | | | | | 14 | | | | | | | | | | | |
| | | | | ① | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 11 | 8 | | | | | | | | | | |
| | | | | | ① | ① | ② | | | | | | | | | |
| | | 3 | | 4 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | ② | | | | ⑩ | ⑭ | ⑨ | ④ | ⑩ | ⑭ | ⑨ | ④ |
| | | | | | | ② | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | ③ | ② | ③ | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | ⑩ | ⑮ | ⑩ | ⑤ | ⑩ | ⑮ | ⑩ | ⑤ |
| | | | | | | | ③ | | | | | | | | | |

| | |
|------|----|
| 受験番号 | 氏名 |
| | |

令和3年度 第2回一般入学試験 国語 解答用紙

| 16 | | 15 | | 12 | 9 | 6 | 3 | 2 | | | | 1 | | | | | |
|----|---|----|---|----|----|----|----|----|------|----|----|----|----|-------|------|-------|------|
| 5 | 4 | 1 | 5 | | 1 | ① | ① | ① | ① | ⑩ | ⑪ | ⑥ | ① | ⑩ | ⑪ | ⑥ | ① |
| 感 | 問 | a | う | 変 | ① | イ | 4 | オ | 7 | 蒸気 | 訪問 | 鉄棒 | 選手 | かいりょう | どきよう | らんおう | けさ |
| | | オ | | | イ | ② | ② | ② | ② | | | | | | | | |
| 情 | 題 | b | 脅 | わ | ② | イ | 6 | ウ | 7 | | | | | | | | |
| 移 | と | エ | 迫 | ら | オ | ③ | 10 | ③ | 4 | ⑩ | ⑪ | ⑦ | ② | ⑩ | ⑪ | ⑦ | ② |
| | | c | | | ③ | ア | ① | ① | ① | | | | | | | | |
| 入 | し | ウ | 観 | な | エ | 13 | 父は | イ | エ | 対策 | 原因 | 首脳 | 眼鏡 | じゃっかん | かくにん | ふうちよう | まじめ |
| | | 2 | 念 | け | ④ | | | ① | 7 | | | | | | | | |
| が | て | 難 | | | ウ | 三 | | イ | ウ | | | | | | | | |
| し | 感 | し | に | れ | 2 | | ② | ② | 5 | ⑩ | ⑪ | ⑧ | ③ | ⑩ | ⑪ | ⑧ | ③ |
| | | | | | ウ | ② | | ウ | ① | | | | | | | | |
| に | 受 | い | か | ば | 3 | 百 | 私も | ③ | おおざと | 地域 | 危険 | 短縮 | 呼吸 | ちようほう | あまど | ないかく | にんじん |
| | | | | | 14 | ① | | エ | | | | | | | | | |
| く | し | こ | ら | 進 | 一 | | 11 | 8 | | | | | | | | | |
| い | つ | と | れ | 歩 | 生 | 舌 | ① | ① | ② | ⑩ | ⑪ | ⑧ | ③ | ⑩ | ⑪ | ⑧ | ③ |
| | | | | | 4 | | ア | | | | | | | | | | |
| か | づ | 3 | て | で | 主 | ② | | 寒気 | のぎへん | ⑩ | ⑪ | ⑧ | ④ | ⑩ | ⑪ | ⑧ | ④ |
| | | | | | 調 | 歯 | ウ | | | | | | | | | | |
| ら | け | ア | 焦 | は | | | ③ | ② | ③ | | | | | | | | |
| | る | | る | な | 音 | | ③ | ② | ③ | 雑誌 | 値段 | 日常 | 高層 | ぼけつ | いただき | てんぼう | でんえん |
| | | | か | い | | | イ | 見物 | まだれ | | | | | | | | |
| | | | ら | と | | | | ③ | | ⑩ | ⑪ | ⑧ | ⑤ | ⑩ | ⑪ | ⑧ | ⑤ |
| | | | | い | | | | ③ | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | 仮名 | | 興奮 | 宇宙 | 誕生 | 解除 | へいこう | おくない | そうぞう | あっかん |

| | |
|------|----|
| 受験番号 | 氏名 |
| | |